

REGZA

液晶モニター

形名 RM-G245N/RM-G276N

◆ご登録をお願いします◆ お客様登録サイト<レグザ メンバース> <LINE 公式アカウント>

<レグザメンバース>

「レグザ メンバース」は、映像商品のお客様登録サイトです。

ご登録いただくと、さまざまなサービスやサポートが受けられます。

※ Web 限定のサービスです。



<https://store.regza.com/members/>

<LINE 公式アカウント>

基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご確認は、LINE でもお問い合わせいただけます。



：：必ず最初に「安全上のご注意」 をご覧ください。

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めの製品を安全に正しく使っていただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

- 本書は本機の設置・接続と基本的な操作について説明しています。

レグザ取扱説明書ダウンロードページ取扱説明書

RM-G245N : <https://cs.regza.com/mnul/rev2.php?no=100122&sid=1>

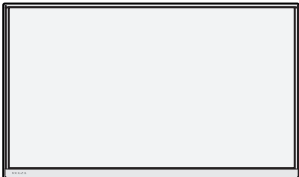
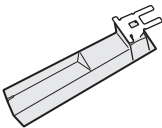
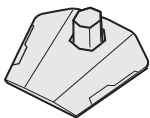
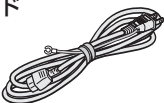
RM-G276N : <https://cs.regza.com/mnul/rev2.php?no=100123&sid=1>

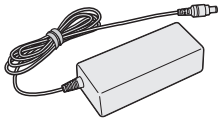
※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。



同梱物を確認する

- 中身がすべてそろっており損傷していないことを確認してください。

名称	数
モニター本体 	1 台
モニタースタンド 	1 台
モニターベース 	1 台
電源コード  ※ 付属の電源コードは他の機器に使用しないでください。	1 本

名称	数
ACアダプター  ※ 付属のACアダプターは他の機器に使用しないでください。	1 個
HDMI ケーブル(RM-G245N のみ) 	1 本
DP ケーブル (RM-G276N のみ) 	1 本
取扱説明書(本書)	1 冊

- ※ この取扱説明書に示されている画像、イラスト、図面は参考であり、実際の製品は外観が異なる場合があります。
- ※ 製品のデザインと仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

もくじ

安全上のご注意	4
---------------	---

各部のなまえ

各部のなまえ	8
--------------	---

設置と接続

組み立て	9
画面角度の調整	10
PC・映像機器等との接続	11

使う

本体ボタンの操作	12
----------------	----

使用上のお願いとご注意

取り扱いについて	13
電源プラグをコンセントから抜く際のご注意	13
本機を廃棄するとき	13
免責事項について	13

お手入れについて

お手入れの際のご注意	14
キャビネットと画面のお手入れ	14

クラス B VCCI 基準について	15
商標など	15
仕様	16
保証とアフターサービス	17

安全上のご注意

必ずお守りください

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

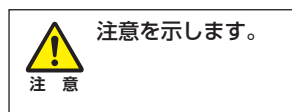
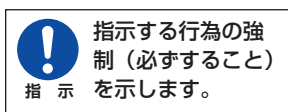
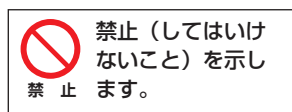
表 示	表 示 の 意 味
 警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷* ¹ を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、人が軽傷* ² を負うことが想定されるか、または物的損害* ³ の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで、後遺症があるもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

*2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています(次は図記号の例です)



異常や故障のとき

- 煙が出ている、焦げ臭いにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、東芝テレビご相談センターにご連絡ください。

- 内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。東芝テレビご相談センターにご連絡ください。

- 落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。破損したままですぐに取り扱っていると、けがのおそれがあります。東芝テレビご相談センターにご連絡ください。

- ACアダプターが発熱したり、コードが傷んだりしたときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。コードが傷んだら、東芝テレビご相談センターにご連絡ください。

設置するとき

- 本機はコンセントから電源プラグが抜きやすいように設置する



指 示

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

- 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には置かない



風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない



禁 止

本機が落ちて、けがの原因となります。

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む



指 示

差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

- 電源コードのコネクターは、本機の電源入力端子に確実に差し込む



指 示

差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。本機を移動したりしたときは、差し込部分のゆるみがないかご確認ください。

- 上に物を置いたり、ペットをのせたりしない



上載せ禁止

金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体、ペットの尿・体毛などが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

- アース接続について以下を守る



指 示

アース接続は必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

使用するとき

- 修理・改造・分解はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理は、東芝テレビご相談センターにご連絡ください。

- ACアダプターのコード・電源コード・電源プラグは、



禁 止

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したり（熱器具に近づけるなど）しない
 - 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 火災・感電の原因となります。

- 異物を入れない



異物挿入禁止

金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

- 雷が鳴りだしたら、本機・電源コードおよび本機に接続した機器やケーブル・コードに触れない



禁 止

感電の原因となります。

- 包装に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように注意する



指 示

かぶったり、飲み込んだりすると、窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

- 電源コードは、本機の付属品を使用する



指 示

付属品以外の電源コードを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本機に付属されている電源コードを他の機器に使用しない



禁 止

他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- ACアダプターは、本機の付属品を使用する



指 示

指定以外のACアダプターおよび電源コードを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。付属のACアダプターと電源コードは国内専用です。

- 本機に付属されているACアダプターを他の機器に使用しない



禁 止

他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 可燃性ガスのスプレーなどを使用しない



禁 止

清掃用などの可燃性ガスを本機に使用すると、静電気などの影響により、火災の原因となることがあります。

ACアダプターについて

- 修理・改造・分解はしない



分解禁止

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

- 通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置いたりしない



禁 止

火災・故障の原因となることがあります。

お手入れについて

- ときどき電源プラグを抜いて点検し、プラグやプラグの差込口にゴミやホコリが付着している場合は、きれいに掃除する



指 示

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

注意

設置するとき

- 温度の高い場所に置かない



禁 止

直射日光の当たる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置くと火災の原因となることがあります。
また、キャビネットの変形や破損などによって、感電の原因となることがあります。

- 湿気・油煙・ホコリの多い場所に置かない



禁 止

加湿器・調理台のそばや、ホコリの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

- 通風孔をふさがない



禁 止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪いところに押し込まないでください。
- 壁に押しつけしないでください。

- 移動させる場合は、電源コード・外部との接続コードをはずす



指 示

電源コードを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因になることや、接続線などをはずさずに運ぶと、ひっかかるなどして、けがの原因となることがあります。

使用するとき

■ 画面を長時間見続けない



禁止

長時間モニター画面を見続けるとうるみ疲労を生じる場合があります。1時間使用したら10分間の休息を取るなどしてください。また、暗い場所での使用は目の疲労や体調不良の原因となる場合があります。適度に明るい部屋でご使用ください。

■ ヘッドホンやイヤホンを使用するとき、音量を上げすぎない



禁止

耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ 本機の近くに時計などの磁気の影響を受けやすいものを置かない



禁止

正常に動作しなくなることがあります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない



禁止

タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない



引っ張り禁止

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

■ めれた手で電源プラグを抜き差ししない



めれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ 本機にぶら下がったり、上に乗ったりしない



禁止

落ちたり、倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

■ 旅行などで長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。本体の電源ボタンを押しても、本機への通電は完全には切れていません。本機への通電を完全に切るには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ 本機の画面をたたいたり、衝撃を加えたりしない



禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。もしも、ガラスが割れて液晶(液体)がもれたときは、液晶に触れないでください。

もれた液が目にはいたり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目や口にはいたり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

お手入れについて

■ お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

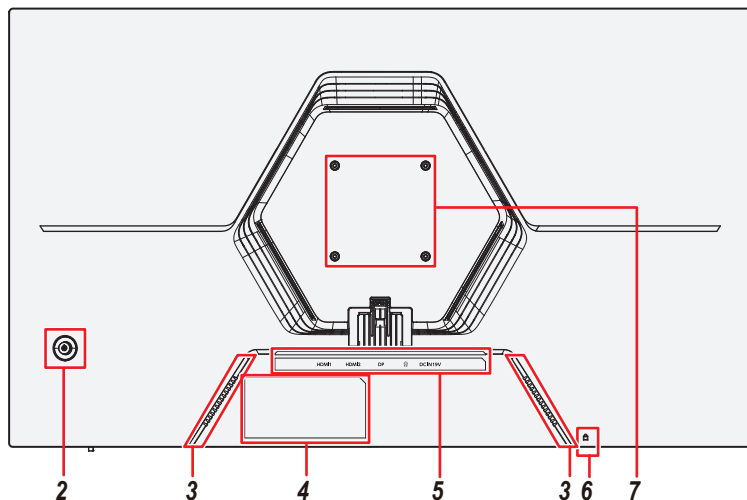
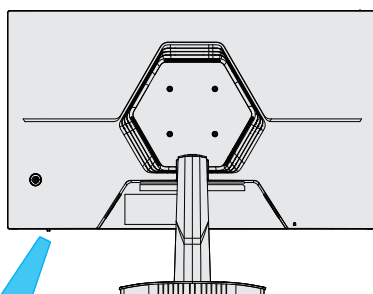
各部のなまえ

各部のなまえ

前面



背面



1. 電源LED

本機の状態を表します。

点灯：電源入状態

点滅：省電力スタンバイ状態

消灯：電源切状態

2. ジョグキー

本機を操作します。詳しくは **12** を参照してください。

3. スピーカー（RM-G276Nのみ）

4. 形名表示・製造番号表示

5. 入出力端子・電源

端子の接続については **11** を参照してください。

6. セキュリティロックスロット

Kensington製ロックを取り付けられます。

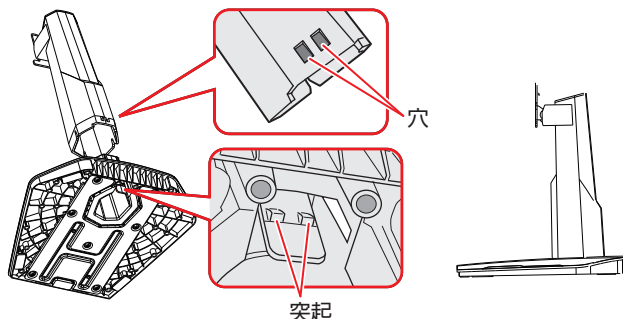
7. 取付金具用ネジ穴

設置と接続

組み立て

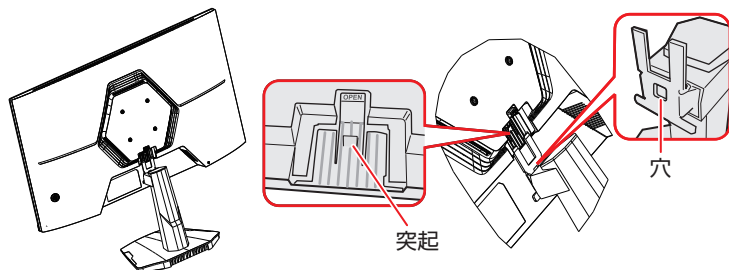
- 1 包装箱からモニター本体とモニタースタンドおよびモニターベースを取り出し、モニタースタンドの底面をモニターベースに挿入して固定します

● モニターベースの突起がモニタースタンドの穴にかかったことを確認してください。



- 2 モニタースタンド上面のツメをモニター本体背面の溝に合わせて、カチッと音がするまでモニタースタンドを押し込みます

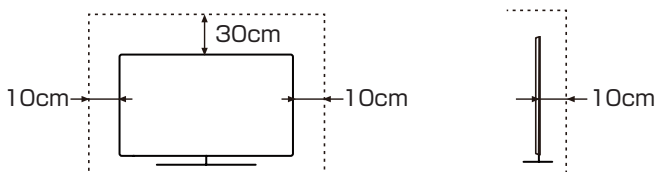
● モニター本体の突起がモニタースタンドの穴にかかったことを確認してください。



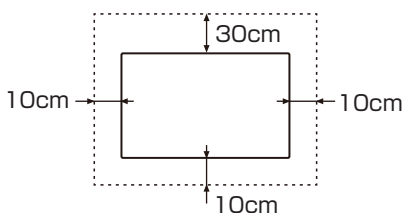
- 3 モニター本体の背面とモニターベースに貼ってある保護フィルムをはがしてください。

4. 完成したモニターを平らな場所に設置します

● 本体周囲は最低これ以上の間隔を空けてください。

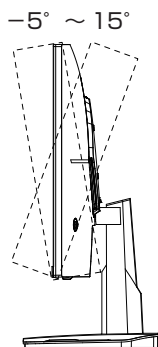


■ スタンドを使用しない場合



画面角度の調整

- モニターを真正面から見て、好みの角度に調整してください。
画面の角度を変えるときは、画面フレームの上中央と下中央を両手で挟むように持ち、調整してください。その際、画面に手を触れないよう気をつけてください。

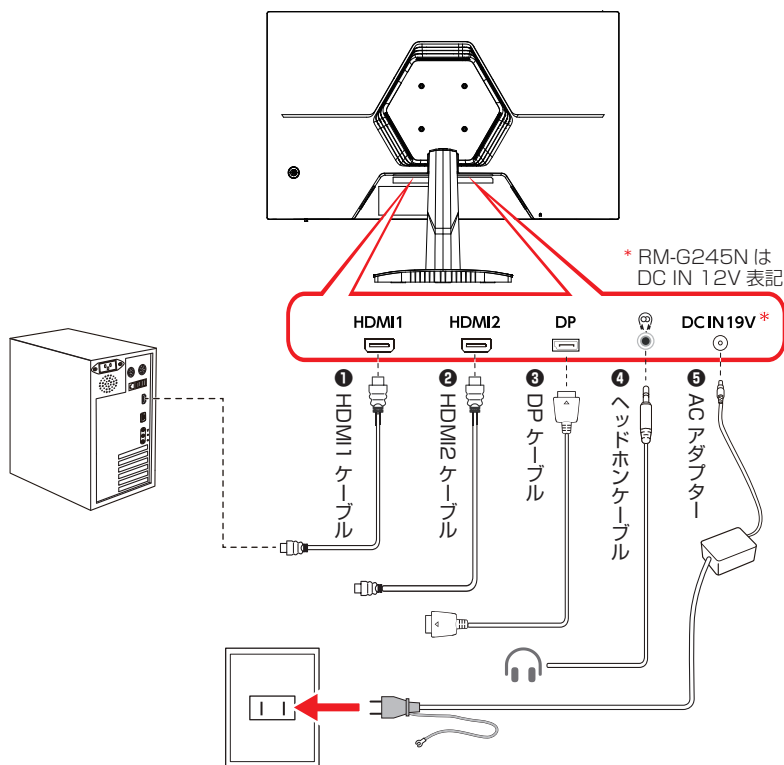


ご注意

- 画面を傷つけないように、角度を調整するときは画面に触れたり、圧迫しないでください。
- 角度を調整するときは可動部に指を挟まないようにご注意ください。

PC・映像機器等との接続

- 1 モニターとPCの電源を切り、PCの電源プラグを抜きます
- 2 映像・音声ケーブルを接続します
 - a. モニターとPCの両方の電源が切れていることを再確認します
 - b. PCと各種映像・音声ケーブルで接続します
- 3 モニターのACアダプターのコードをモニター本体下部の電源入力端子に接続します
- 4 PCとモニターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます



- ACアダプター、電源コードは本機の付属品を使用してください。
- コンセントの根元まで確実に差し込んでください。

ご注意

アースについては以下を守ってください。

- 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
 - 電源プラグを抜いてから、アースを外す
- 守らないと、発火・感電の原因となります。

■ 端子概要

- ① HDMI入力1
- ② HDMI入力2

PC（コンピュータ）、ゲーム機器、ブルーレイ、DVD、STB（セットトップボックス）等、HDMI出力を備えた外部機器に接続できます。

③ DP入力

PC（コンピュータ）等、DisplayPort出力を備えた外部機器に接続できます。

④ ヘッドホン出力

ヘッドホンなど音声出力機器に接続できます。

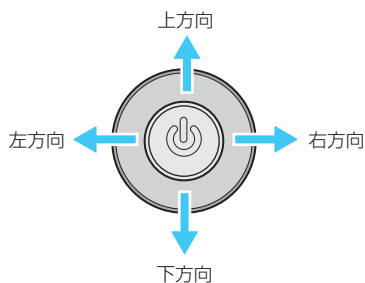
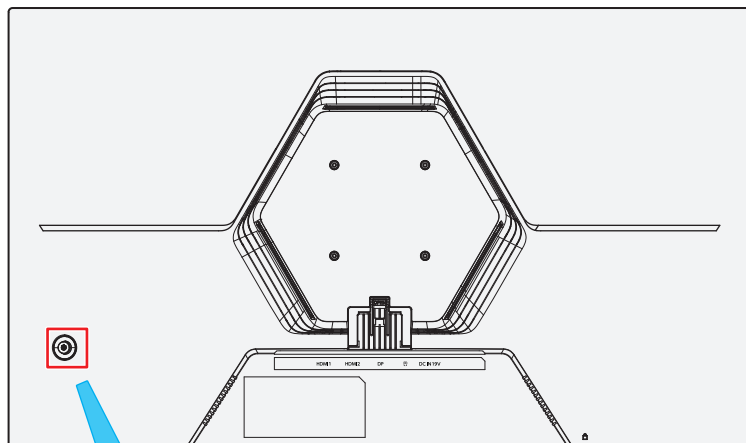
⑤ 電源入力

付属のACアダプターを接続してください。

本体ボタンの操作

- ボタンは本体背面の左下にあります。向かって本体背面から見た図です。

● 本体背面



電源

中央部を押すと電源が入ります。
中央部を長押しすると電源が切れます。

メニュー

- ・ **表示**
中央部を押す、または左右上下に動かすとメニューが表示されます。
- ・ **決定**
中央部を押すとフォーカスされている項目が選択されます。
- ・ **戻る・終了**
前面向かって左に(背面向かって右に)動かすとメニューで戻る／終了機能として働きます。
- ・ **フォーカス移動**
上下に動かすとメニュー項目のフォーカスが上下に移動します。
- ・ **選択項目の値の変更**
左右に動かすと、値を増加・減少できます。

使用上のお願いとご注意

取り扱いについて

- 本機をご使用中、製品本体で熱くなる部分がありますので、ご注意ください。
- 引越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃・振動を与えないでください。
- 本機に殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 電源プラグは非常時と長期間ご使用にならないときは、常時コンセントに接続してください。
- 畳の上に置かないでください。金属部が直接畳に触れていると、さびが出たり、畳表に穴があいたりする可能性があります。
- 本機の近くにキャッシュカードなどの磁気カードやビデオテープなどを置かないでください。本機から出る磁気の影響でデータや録画内容などが損なわれる可能性があります。
- 本機から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 外部入力(HDMI入力1、2およびDP入力)の映像や音声には若干の遅れが生じます。以下の場合にはこの遅れによる違和感があることがあります。
 - ・ ゲーム、カラオケなどを接続して楽しむ場合
 - ・ 外部機器の音声を直接オーディオ機器に接続して視聴する場合
- 電源起動時にパネルの調整を行うため、映像が表示されるまでに時間がかかります。

電源プラグをコンセントから抜く際のご注意

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、コンセントの元につながっているプレーカーを落としたりする際は、以下の手順で行ってください。
- ① 本体の電源ボタンを押して電源を待機にする
- ② 電源プラグをコンセントから抜く

本機を廃棄するとき

- 本機を破棄する場合、地域や地方自治体などの規則に従って、定められた場所に出してください。

免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は関与いたしません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社に故意または重過失ある場合を除き当社は責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は関与いたしません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能、誤操作などから生じた損害に関して、当社に故意または重過失ある場合を除き当社は責任を負いません。
- 誤操作や、静電気などのノイズによって本機に記憶されたデータなどが変化・消失することがあります。

お手入れについて



注意

- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く感電の原因となることがあります。



お手入れの際のご注意

ベンジン・アルコールなどは使わない

- ベンジン・アルコールなどの揮発性のもののほか、アセトンなどケトン類やキシレン、トルエンなどの溶剤は使わないでください。キャビネットや画面(液晶パネル)が溶けたり、破損したりするおそれがあります。
- クレンザーなど、研磨剤が含まれた洗剤は使わないでください。表面が傷つきます。

化学ぞうきんやウェットタイプのクリーニングクロス/クリーニングペーパーなどは使わない

- 含まれている成分によっては、キャビネットや画面の表面が溶けたり、破損したりするおそれがあります。

水やスプレータイプの洗剤などを直接かけない

- 洗剤などの液体が本機の内部に垂れたり、しみこんだりすると、故障の原因になります。

ぬれた手でお手入れをしない

- ぬらした布などを絞ってお手入れをするときは、手についた水滴をよくふき取ってください。水滴が本機の内部に垂れたり、しみこんだりすると、故障の原因になります。

画面のお手入れは特にやさしく

- 画面の表面は樹脂でできています。固い布や紙でふいたり、強くこすったりすると表面が傷つき、映像の品位が低下します。やさしくふくようにしてください。
- 画面の内面はガラスでできています。たたいたり、押ししたりして力を加えると、画面が割れて本機が見られなくなってしまいます。やさしく取り扱ってください。
- ※ ふだん、小さなお子様などが画面に触れたり、たたいたりしないようにご注意ください。

キャビネットと画面のお手入れ

- 1 キャビネットや画面に付着しているゴミ、ホコリを払う
 - 柄付きの柔らかいモップなどで、やさしく払ってください。
 - ※ ゴミやホコリがついたままではふいたり、こすったりすると、表面が傷ついてしまいます。
- 2 乾いた脱脂綿または柔らかい布(綿、ガーゼなど)でやさしくふき取る

汚れが落ちにくいときは

- 水で1000倍程度に薄めた中性洗剤(中性洗剤1ミリリットルあたり1リットルの水で薄める)に脱脂綿または柔らかい布を浸してから固く絞り、汚れをやさしくふき取ってください。そのあと、乾いた脱脂綿または柔らかい布で水分をふき取ってください。

- ※ 手に水滴がついているときは、本機に触れる前にふき取ってください。
- ※ 洗剤が濃いと画面などに残ってしまいます。その場合は、水だけで固く絞った脱脂綿または柔らかい布でやさしくふき取ってください。
- ※ 画面をぬらしたまま放置しないでください。吸湿劣化やシミの原因になることがあります。水分が残っているときは、乾いた脱脂綿または柔らかい布でやさしくふき取ってください。

- 3 お手入れのときや、お手入れなどで画面の向きを変える際に、画面とキャビネットの隙間に液体や異物を入れないように注意してください。

また、画面のみを押したり、引っ張ったりしないように注意してください。



画面を押す



画面を引っ張る

クラス B VCCI 基準について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

商標など



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

- KensingtonはACCO Brands Corporationの登録商標です。
- DisplayPortは、Video Electronics Standards Associationの米国その他の国における商標または登録商標です。

仕様

製品名		液晶モニター	
形名		RM-G245N	RM-G276N
画面サイズ		23.8V型	27V型
画面アスペクト比		16:9	
消費電力(最大)		33.0W	47.0W
スタンド含む外形寸法	幅	54.2cm	61.4cm
	高さ	44.1cm	47.3cm
	奥行	21.5cm	21.5cm
スタンド含む質量		3.5kg	5.0kg
液晶画面	画面寸法	幅52.7cm、 高さ29.7cm、 対角60.5cm	幅59.7cm、 高さ33.6cm、 対角68.6cm
	パネルタイプ	Fast IPS	
	画素数	水平1920×垂直1080	水平2560×垂直1440
スピーカー		-	2W+2W (同時駆動、JEITA)
入力・出力端子	HDMI入力	2系統	
	DP入力	1系統	
	ヘッドホン端子	1系統	
使用環境条件		温度：0℃～40℃、 相対湿度：20%～85%（結露のないこと）	
付属品		「同梱物を確認する」 [2] をご覧ください。	

- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部(0.01%以下)に光らない画素や、常時点灯する画素などがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝テレビで相談センター」

【一般回線・PHSからのご利用は】

フリーダイヤル(通話料：無料)

0120-97-9674

● 受付時間365日/ 9:00 ~ 18:00

【携帯電話からのご利用は】

ナビダイヤル(通話料：有料)

0570-05-5100

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 保証期間(ご購入後1年間)を過ぎた故障で、販売店の延長保証に加入されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

■ 本製品に異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてください。

■ 以下を箱に梱包後、レグザ東日本リペアセンターへお送りください。

- 本製品一式(ACアダプターなどの同梱物を含む)
- レシート、納品書など購入日を示すもの
- お客様のお名前・ご住所・お電話番号、故障・症状の状況(できるだけ具体的に)を記したメモ

修理品送付先：〒361-0021 電話番号:0570-05-5100

埼玉県行田市富士見町1-7-1

TVS REGZA株式会社

レグザ東日本リペアセンター宛

※ ご購入時の箱・梱包材等で嚴重に梱包してください。
当社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

※ 紛失を避けるため受領確認ができる宅配便でお送りください。

※ 輸送料について

- 保証期間中は当社負担で輸送を手配しますので、東芝テレビで相談センターへご連絡ください。
- 保証期間が過ぎているときは、発送時の輸送料はお客様にご負担いただきます。返送時の輸送料は当社が負担いたします。

■ 保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているとき

修理を行うことで使用可能になる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■ 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

- 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代：修理に使用した部品代金です。

補修用性能部品の保有期間

- 液晶モニターの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。ただし、場合により、補修に代えて補修額に相当する金額にて他のモニターに交換をお願いする場合がありますので、ご了承ください。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用のモニターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 焦げ臭いにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や遺物が入った。

ご使用
中止

このような場合は、故障や事故防止のため、
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、
必ず東芝テレビご相談センターに点検・
修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対に
しないでください。

TVS REGZA株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

(TV-O) 280202059840

©TVS REGZA CORPORATION 2024